学校番号	3027

令和８年度　教育文理科

教科	教育文理	科目	情報探究Ⅱ	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	セミナー情報Ⅰ　（第一学習社　編集部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・プログラミング言語を学習し、身近な課題を解決する力を付けましょう。
・動画作成を通じて、スキルを習得するとともに、印象的に相手に伝える手法を学びましょう。
・情報技術の活用とそれに伴う人や社会との関連や変化を考えながら、取り組んでいきましょう。

2　学習の到達目標

教育に携わるための探究の見方・考え方を働かせ、主体的に創造的に情報技術を活用する学習活動を通して、探究によって課題を見い出しながら、課題解決をめざすための資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
効果的なコンピュータ活用について理解を深め、技能を習得するとともに、情報技術と人や社会との関わりについて理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
情報と人や社会の結び付きについて深く考察し、問題の発見・解決をよりよい社会の実現に向けて情報と情報技術を創造的に活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を創造的に活用するとともに、心豊かな社会の創造に向けて主体的に参画し、その発展に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	プログラミング言語や動画作成の手法について理解を深め、技能を習得しているとともに、相手に伝える方法について理解を深めている。	情報と人や社会の結び付きについて深く考察し、問題の発見・解決をよりよい社会の実現に向けて情報と情報技術を創造的に活用している。	情報と情報技術を創造的に活用し、心豊かな社会の創造に向けて主体的に参画し、その発展に寄与しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	プログラミング実習	課題解決を目的としたプログラミング実習	a:課題解決のためのプログラミング言語について理解している。 b:学習したプログラミング言語を活用し、コンテンツを作成することができている。また、グループ活動を通じて、課題解決を目的としたコンテンツを作成することができる。 c:コンテンツ制作を通じてグループの中で積極的に工夫し、教員の助言や相互評価に基づいて改善しようとしている。	提出課題	提出課題	提出課題 グループワーク
	情報Ⅰの復習	副教材を活用した情報Ⅰの復習	a:情報Ⅰの内容を、副教材を使用し、再度学習することで理解を深めることができる。 b:定期的に実施する小テストを解くことができる。 c:グループワークに主体的に参加し、課題に積極的に取り組むことができている。	提出課題 小テスト	提出課題 小テスト	提出課題 グループワーク
2学期	動画編集①	動画の編集	a:画像、動画の撮影方法、画像処理・動画編集の操作について理解を深めている。 b:画像や動画の構成やレイアウト等の体裁を考えながら、動画をグループで作成することができる。 c:画像や動画の構成や編成についてグループの中で積極的に工夫し、教員の助言や相互評価に基づいて改善しようとしている。	提出課題	提出課題	提出課題 グループワーク
	共通教科「情報」対策	共通テスト「情報」対策	a:共通テストの対策として、副教材を使用し、学習することで理解を深めることができる。 b:定期的に実施する模擬問題を解くことができる。 c:課題に積極的に取り組むことができている。	提出課題 模擬問題	提出課題 模擬問題	提出課題

3学期	動画編集②	動画の完成と動画視聴	a:画像、動画の撮影方法、画像処理・動画編集の操作について理解を深めている。 b:画像や動画の構成やレイアウト等の体裁を考えながら、動画をグループで作成することができる。 c:画像や動画の構成や編成についてグループの中で積極的に工夫し、教員の助言や相互評価に基づいて改善しようとしている。	提出課題	提出課題	提出課題
	共通教科「情報」演習	共通テスト「情報」演習	a:共通テストの対策として、副教材を使用し、学習することで理解を深めることができる。 b:定期的に実施する模擬問題を解くことができる。 c:課題に積極的に取り組むことができている。	提出課題 模擬問題	提出課題 模擬問題	提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度